



液晶モニターユーザーマニュアル

G2790PX LED バックライト



安全について	3
表示区分	3
電源	4
設置	5
お手入れ	6
その他	7
セットアップ	8
同梱されているもの	8
スタンドとベースの取付け	9
画面の角度調節	10
モニターを接続する	11
壁取り付け	12
Free-Sync(フリー同期)機能	13
ホットキー	14
OSD 設定	15
Luninance (輝度)	16
Image Setup (画像調節)	17
Color Setup (色設定)	18
部分ハイライト	19
OSD Setup (OSD 設定)	20
Game Setting (ゲーム設定)	21
Extra (その他)	22
Exit (終了)	23
LED インジケータ	23
G-Menu	24
e-Saver	25
Screen+	26
トラブルシューティング	27
仕様	28
一般仕様	28
プリセットディスプレイモード	30
ピン割り当て	31
プラグアンドプレイ	33

安全について

表示区分

ここでは、本書で用いられる表記の規則について説明します。

メモ、注意、警告

本書を通じて、一部の文が記号を伴い、太字あるいは斜体の文字で表示されています。これらの文章はメモ、注意、あるいは警告であり、次のように使用されます：



メモ：「メモ」は、ご使用のコンピュータシステムの使用に役立つ重要な情報を示しています。





注意：「注意」は機器への破損あるいはデータ損失の危険性を示し、これを防ぐ方法について説明しています。





警告：「警告」は身体への危険性を示し、これを防ぐ方法について説明しています。一部の警告表示はこれら以外の形式で表記され、記号が伴わない場合もあります。そのような場合は、特定の表記による警告表示が監督当局により義務付けられています。


電源


 モニターは、ラベルに示されている電源のタイプからのみ操作する必要があります。家庭に供給されている電源のタイプが分からない場合、販売店または地域の電力会社にお問い合わせください。

 モニターには三叉のアース用プラグ(3 番目(アース用)ピンが付いたプラグ)が付属しています。このプラグは、安全機能としてアースされたコンセントにのみ適合します。コンセントが三芯プラグに対応していない場合、電気技術者に正しいコンセントを設置してもらうか、アダプタを使用して装置を安全にアースしてください。アースされたプラグの安全性を無効にしないでください。

 雷が鳴っているときや、長期間使用しない場合は、プラグを抜いてください。これで、サージ電流による損傷からモニターが保護されます。

 電線と延長コードに過負荷をかけないでください。過負荷をかけると、火災や感電の恐れがあります。

 満足のゆく操作性を確保するために、モニターは UL 認証済みで 100–240V AC、最小 5A の間の表示を持つ適切に設定されたレセプタクルを搭載したコンピュータでのみ使用してください。

 装置はコンセントのそばに取り付け、すぐに電源プラグを抜けるようにしてください。

設置

! モニターを不安定なカート、スタンド、三脚、ブラケット、あるいはテーブルの上に設置しないでください。モニターが落下した場合、人体の負傷を招く恐れがあり、また製品に重大な破損を与えることがあります。製造元推奨あるいは当製品と併せて販売されているカート、スタンド、三脚、ブラケット、あるいはテーブルにてご使用ください。製品の設置の際は製造元による使用説明に従い、製造元推奨のマウントアクセサリをご使用ください。カートに製品を乗せている場合、移動の際には特にご注意ください。

! モニターキャビネットのスロットに異物を差し込むことはおやめください。回路部品を破損し、火災あるいは感電を引き起こす恐れがあります。モニターに液体をこぼさないようにしてください。

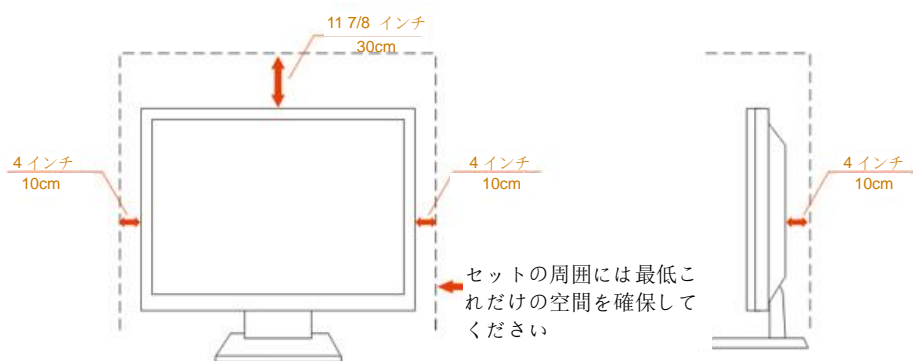
! 製品の液晶部分を床面に置かないでください。

! モニターを壁や棚に取り付ける場合、メーカーが推奨するマウントキットを使用し、キットの指示に従ってください。


! モニター周囲には、下図のように空間を残してください。空間がない場合、通気が悪化し、火災あるいはモニターの損傷につながる場合があります。


モニターを壁またはスタンド上に取り付ける場合は、下記のモニター周辺の推奨換気エリアを参照してください：


スタンドに取り付けた状態



お手入れ


 キャビネットは常時柔らかい布で掃除してください。強い洗剤を使用すると製品キャビネットが焼灼することがあります。薄めた洗剤を使用して汚れを拭き取ってください。


 掃除の際は、製品の内部に洗剤が入らないようご注意ください。画面表面に傷をつけないよう、清掃用布は柔らかいものを使用してください。


 製品を洗淨する前に、電源コードを抜いてください。




その他

 製品から異臭、雑音、煙が発生した場合は、すぐに電源を抜き、サービスセンターまでご連絡ください。

 通気口がテーブルやカーテンなどで遮断されていないことを確かめください。

 液晶モニターの動作中は、激しい振動や、強い衝撃を与えないでください。

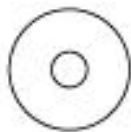
 モニターの操作中あるいは運搬中に、モニターを叩いたり落としたりしないでください。

セットアップ

同梱されているもの



モニター



CD マニュアル



保証書



スタンド



ネジ



ベース



ハンドスクリュー



電源
ケーブル



音声
ケーブル



アナログケーブル



DP
ケーブル



HDMI
ケーブル



USB ケーブル

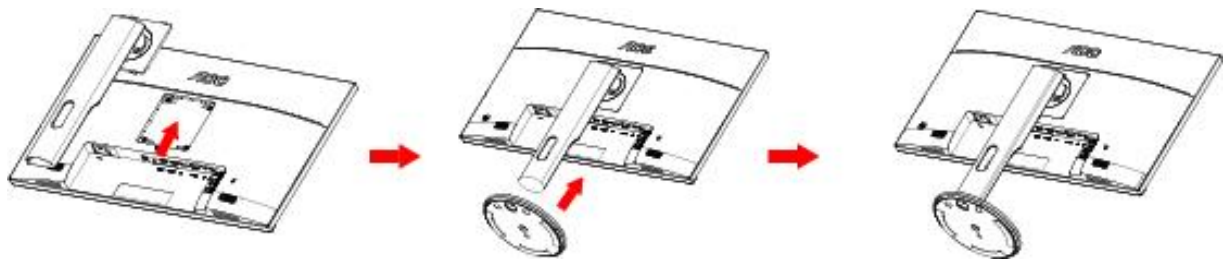
★すべての信号ケーブル（オーディオ、アナログ、DP、HDMI、USB）がすべての国や地域向けに提供されているとは限りません。最寄りの販売店または AOC 支店にお尋ねください。

スタンドとベースの取付け

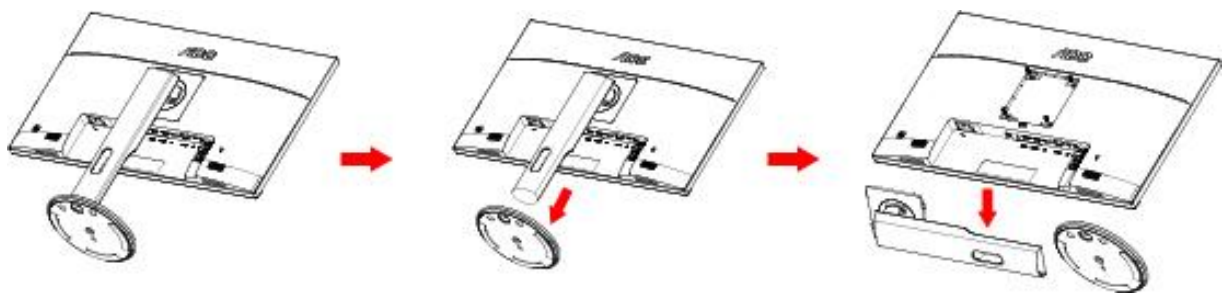
次の手順に従って、ベースの取り付けおよび取り外しを行ってください。

傷が付かないように、モニターは軟らかい平らな面に置いてください。

取り付け:



取り外し:



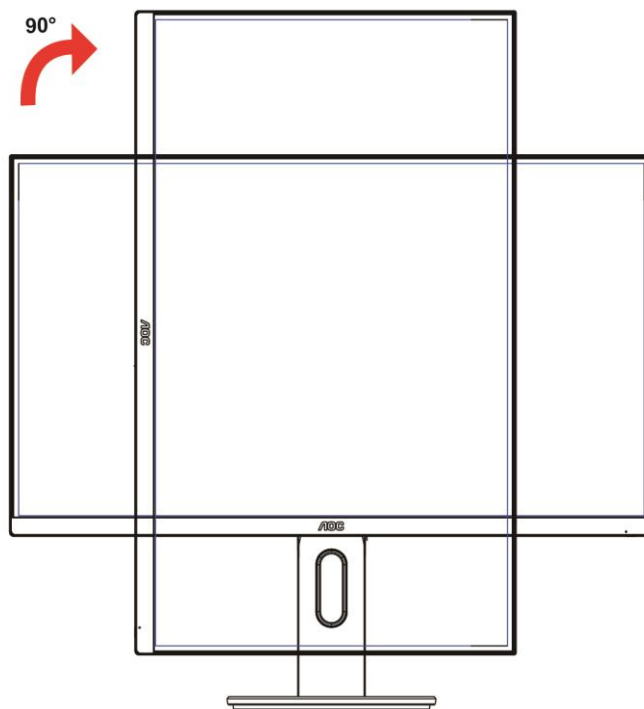
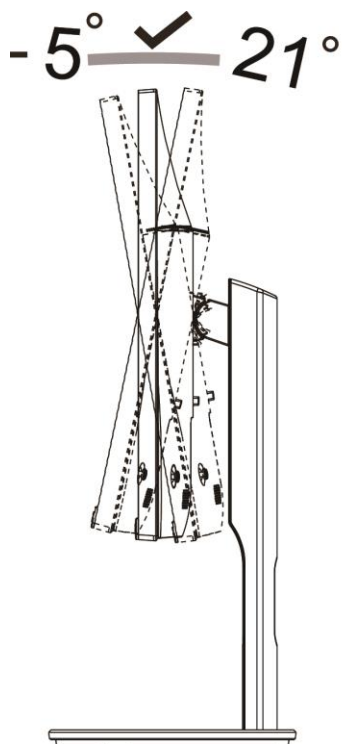
画面の角度調節

最適な表示をお楽しみいただくため、モニターの正面を見て、モニターの角度をお好みに合わせて調整することをお奨めします。

モニターの角度を変える際は、モニターの転倒を防ぐため、スタンド部分を押さえながら行ってください。

モニタは下のように調整できます。

傾斜角度: -5° ~ 21°

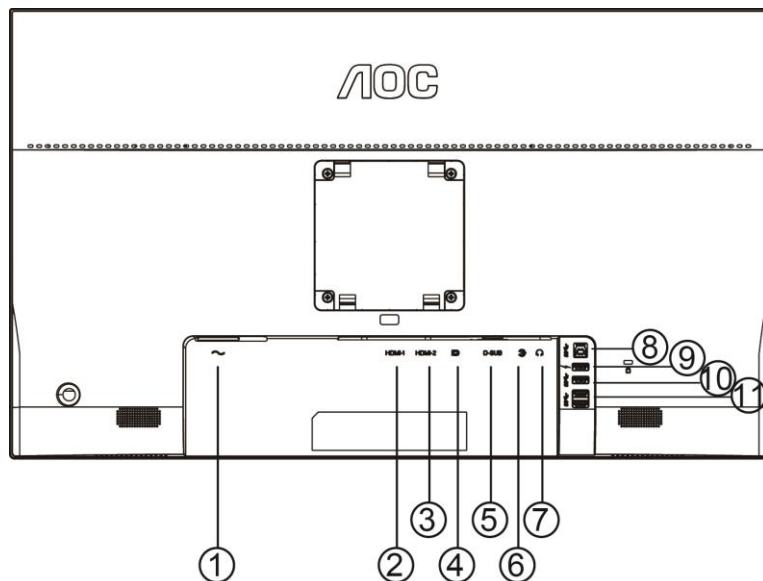


メモ:

* 損傷を避けるために、視野角を 21 度以上に調整しないでください。

モニターを接続する

モニターとコンピュータの背面へのケーブル接続:



- 1 Power
- 2 HDMI-1
- 3 HDMI-2
- 4 DP
- 5 VGA
- 6 Line-in
- 7 イヤホン
- 8 USB 3.0
- 9 USB 3.0+高速充電
- 10 USB 3.0
- 11 USB 3.0

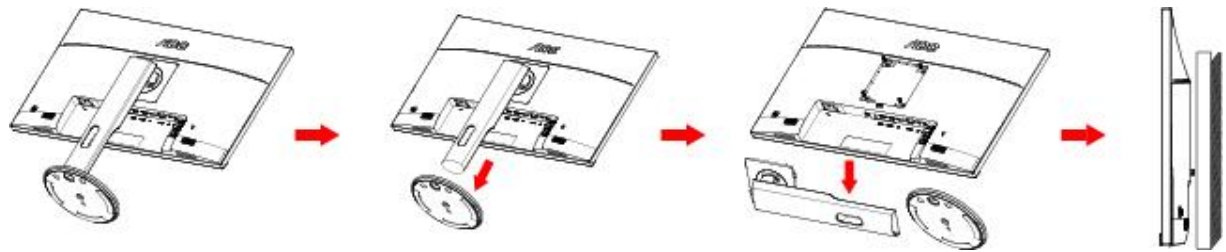
機器を保護するため、接続する前に必ず PC および液晶モニターの電源を切ってください。

- 1 電源ケーブルをモニター背面の AC ポートに接続します。
- 2 15ピン D-Sub ケーブルの一方の端をモニター背面に、もう一方の端をコンピュータの D-Sub ポートに接続します。
- 3 (オプション - HDMI ポートにはビデオカードが必要です) - HDMI ケーブルの一方の端をモニターの背面に、もう一方の端をコンピュータの HDMI ポートに接続します。
- 4 (オプション - オーディオポートにはビデオカードが必要です) - オーディオケーブルの一方の端をモニターの背面に、もう一方の端をコンピュータのオーディオポートに接続します。
- 5 (オプション - DP ポートにはビデオカードが必要です) - DP ケーブルの一方の端をモニターの背面に、もう一方の端をコンピュータの DP ポートに接続します。
- 6 モニターとコンピュータの電源をオンにします。
- 7 ビデオコンテンツの サポートする解像度:
 - VGA: 1920 x1080@60Hz(最大)
 - HDMI/DP: 1920 x1080@144Hz(最大)

モニターに画像が表示されたら、取り付けは完了です。 画像が表示されない場合、トラブルシューティングを参照してください。

壁取り付け

オプションの壁取り付けアームの準備をします。



本モニターは、別売りの壁面取り付けアームに据え付けることができます。準備をする前に、電源を切断します。次の手順に従います：

- 1 ベースを取り外します。
- 2 製造元の指示に従って、壁面取り付け用アームを組み立てます。
- 3 壁面取り付け用アームをモニターの背面に置きます。アームの穴をモニターの背面にある穴と揃えます。
- 4 4本のネジを穴に差し込んで締めます。
- 5 ケーブルを取り付け直します。オプションの壁面取り付け用アームに付属しているユーザーマニュアルにある指示に従って、アームを壁に取り付けます。

注記：機種によっては、VESA規格の取り付け用ネジ穴がないことがあります。販売代理店、または、AOCの公式部署までお問い合わせください。

Free-Sync(フリー同期)機能

1. Free-Sync(フリー同期)機能は DP / HDMI1/HDMI2 で利用できます。

- HDMI/DP : 30~144Hz

2. 互換性のあるグラフィックスカード: 推奨リストは以下のとおりです。また、

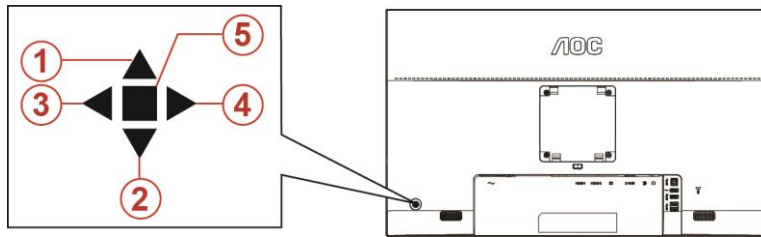
www.AMD.com でも確認できます

- AMD Radeon™ RX 480
- AMD Radeon™ RX 470
- AMD Radeon™ RX 460

Radeon Pro Duo

- AMD Radeon R9 300 Series
- AMD Radeon R9 Fury X
- AMD Radeon R9 360
- AMD Radeon R7 360
- AMD Radeon R9 295X2
- AMD Radeon R9 290X
- AMD Radeon R9 290
- AMD Radeon R9 285
- AMD Radeon R7 260X
- AMD Radeon R7 260

ホットキー



1	ソース / 自動 / 終了
2	ダイヤルポイント
3	ゲームモード / 左
4	図像比/右
5	電源 / メニュー / ENTER

電源 / メニュー / ENTER

電源ボタンを押してモニターをオンにします。

OSD が表示されていない時は、OSD を表示するか、選択を確定する時にこのボタンを押します。約 2 秒間押してモニターをオフにします。

ダイヤルポイント

OSD がない場合、ポイントを目指してボタンを押し、ポイントを目指してメニューをアクティブにします。それから、「左」または「右」を押し、ポイントを目指してのオン/オフを設定します。

ゲームモード / 左

OSD がない場合、「左」キーを押し、ゲームモード機能を開きます。次に、「左」または「右」キーを押し、ゲームの種類に合わせてゲームモード（FPS、RTS、レーシング、ゲーマー 1、ゲーマー 2、ゲーマー 3）を選択します。

図像比/右

OSD がない場合、「右」キーを押して連続選択し、イメージ比を変更します。

ソース / 自動 / 終了

OSD が閉じている時、ソース / 自動 / 終了ボタンを押して、ソースホットキー機能にします。OSD が閉じている時、ソース / 自動 / 終了ボタンを約 2 秒間長押しして自動設定を行います（D-Sub モデル専用）。

OSD 設定

コントロールキーの基本的でシンプルな説明です。




- 1) **メニューボタン**を押して OSD ウィンドウを有効にします。
- 2) **く または へ**を押して機能をナビゲートします。必要な機能がハイライトされたら、**メニューボタン**を押して有効にします。く または へ を押してサブメニュー機能をナビゲートします。必要な機能がハイライトされたら、**メニューボタン**を押して有効にします。
- 3) く または へ を押して、選択した機能の設定を変更します。 **自動ボタン**を押して終了します。他の機能を調整する場合、手順 2-3 を繰り返します。
- 4) OSD ロック / ロック解除機能: OSD をロックまたはロック解除するには、OSD 機能が有効になっていない時に**下ボタン**を10秒間長押しします。

メモ:

- 1) 製品に1つしか信号入力がない場合、「入力選択」項目は無効になります。
- 2) エコモード(スタンダードモードを除く)、DCR、DCB モード、ピクチャブーストの4つの中から1つの状態のみを選択できます。

Luninance (輝度)



1. **メニューボタン**を押してメニューを表示します。
2. 左または右を押して  (輝度)を選択し、**メニューボタン**を押して入ります。
3. 左または右を押してサブメニューを選択し、**メニューボタン**を押して入ります。
4. 左または右を押して調整します。
5. **自動ボタン**を押して終了します。









	Contrast (コントラスト)	0-100		画面のコントラストを調整します。
	Brightness (明るさ)	0-100		画面の明るさを調整します。
	Eco mode (モード設定)	Standard (スタンダード)		スタンダードモード
		Text (テキスト)		テキストモード
		Internet (インターネット)		インターネットモード
		Game (ゲーム)		ゲームモード
		Movie (映画)		映画モード
		Sports (スポーツ)		スポーツモード
	Gamma (ガンマ)	Gamma1 (ガンマ 1)		ガンマ 1 に調整します
		Gamma2 (ガンマ 2)		ガンマ 2 に調整します
		Gamma3 (ガンマ 3)		ガンマ 3 に調整します
	DCR	Off (オフ)		ダイナミック・コントラスト機能を停止します。
		On (オン)		ダイナミック・コントラスト機能を起動します。

Image Setup (画像調節)





1. **メニューボタン**を押してメニューを表示します。
2. 左または右を押して  (画像調節)を選択し、**メニューボタン**を押して入ります。
3. 左または右を押してサブメニューを選択し、**メニューボタン**を押して入ります。
4. 左または右を押して調整します。
5. **自動ボタン**を押して終了します。

	Clock(水平サイズ)	0-100	画面に縦縞が現れるときや左右の画面サイズがあっていないときに調整してください。
	Phase (位相)	0-100	画面に横方向のノイズが表示されたり、文字のにじみ、輪郭のぼけが起こった場合に調整してください。
	Sharpness (鮮明度)	0-100	画像の鮮明度を調整します。
	H. Position (水平位置)	0-100	画面位置の左右方向の調整をします。
	V.Position (垂直位置)	0-100	画面位置の上下方向の調整をします。

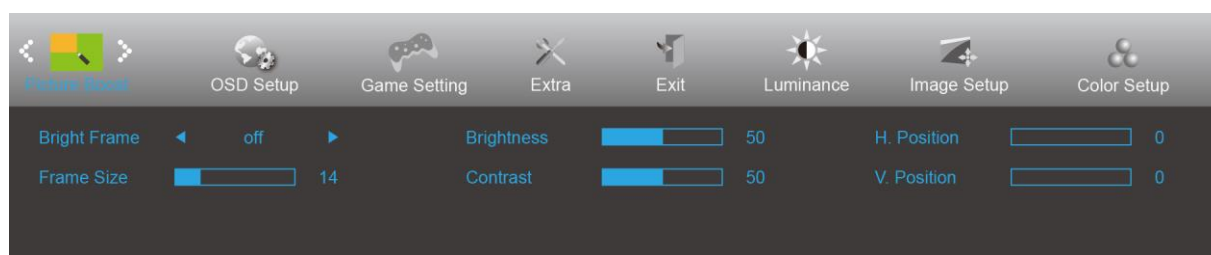
Color Setup (色設定)




1. **メニューボタン**を押してメニューを表示します。
2. 左または右を押して  (色温度) を選択し、**メニューボタン**を押して入ります。
3. 左または右を押してサブメニューを選択し、**メニューボタン**を押して入ります。
4. 左または右を押して調整します。
5. **自動ボタン**を押して終了します。

	Color Temp. (色温度)	Warm (暖色)		暖色設定。
		通常		自然色設定。
		Cool (寒色)		寒色設定。
		sRGB		sRGB 設定。
		User (ユーザー設定)	Red (赤)	赤色温度微調整。
			Green (緑)	緑色温度微調整。
			Blue (青)	青色温度微調整。
	DCB Mode (DCB モード)	Full Enhance (フルエンハンス)		フルエンハンスモード オン / オフ。
		Nature Skin (ナチュラル スキン)		ナチュラルスキンモード オン / オフ。
		Green Field (グリーン フィールド)		グリーンモード オン / オフ。
		Sky-blue (スカイブルー)		スカイブルーモード オン / オフ。
		AutoDetect (自動設定)		自動計測 オン / オフ。
	DCB Demo (DCB デモ)		オンまたは オフ	左画面デモオン / オフ。

部分ハイライト



1. **メニューボタン**を押してメニューを表示します。

左または右を押して  (部分ハイライト) を選択し、**メニューボタン**を押して入ります。

2. 左または右を押してサブメニューを選択し、**メニューボタン**を押して入ります。
3. 左または右を押して調整します。
4. **自動ボタン**を押して終了します。


	Bright Frame (ブライツフレーム)	オンまたはオフ	カラーエンハンスモード オン/オフ。
	Frame Size (画面サイズ)	14-100	部分ハイライト画面サイズを調整します。
	Brightness (明るさ)	0-100	部分ハイライト画面の明るさを調整します。
	Contrast (コントラスト)	0-100	部分ハイライト画面のコントラストを調整します。
	H. position (水平位置)	0-100	部分ハイライト画面の水平位置を調整します。
	V. position (垂直位置)	0-100	部分ハイライト画面の垂直位置を調整します。


メモ:

表示体験を向上するために、ブライツフレームの明るさ、コントラスト、位置を調整します。

OSD Setup (OSD 設定)



1. **メニューボタン**を押してメニューを表示します。
2. 左または右を押して  (OSD 設定)を選択し、**メニューボタン**を押して入ります。
3. 左または右を押してサブメニューを選択し、**メニューボタン**を押して入ります。
4. 左または右を押して調整します。
5. **自動ボタン**を押して終了します。


	Language (言語)		OSD 言語を選択します
	Timeout (OSD 表示時間設定)	5-120	OSD の表示時間を調整します
	H. Position (水平位置)	0-100	OSD の水平位置を調整します
	V. Position (垂直位置)	0-100	OSD の垂直位置を調整します
	Transparence (透明度)	0-100	OSD の透明度を調整します
	Break Reminder (休憩 リマインダー)	オンまたはオ フ	ユーザーが 1 時間以上続けて作業する場合、休止のお知らせ。
	DP Capability (DP 機能)	1.1/1.2	フリーシンク機能ご使用の際は DP1.2 に設定してください。
	Volume (音量)	0-100	音量調節。


メモ:

DP ビデオコンテンツが DP1.2 をサポートする場合、DP 機能用 DP1.2 を選択してください。そうでない場合、DP1.1 を選択してください。

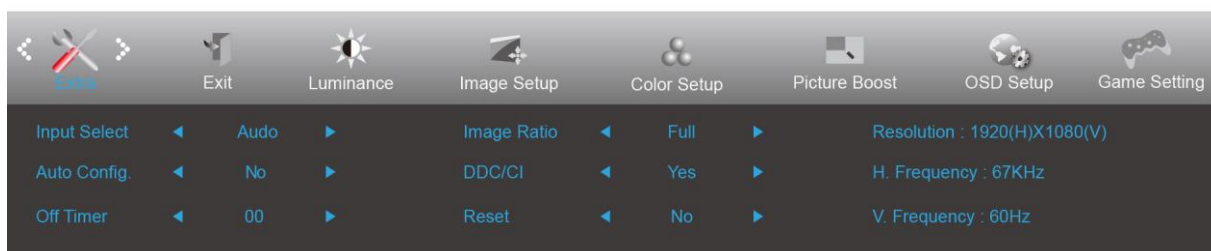
Game Setting (ゲーム設定)





1. **メニューボタン**を押してメニューを表示します。
2. 左または右を押して  (ゲーム設定) を選択し、**メニューボタン**を押して入ります。
3. 左または右を押してサブメニューを選択し、**メニューボタン**を押して入ります。
4. 左または右を押して調整します。
5. **自動ボタン**を押して終了します。

	Game Mode (ゲームモード)	FPS	FPS(一人称シューティング)ゲーム用です。ダークな画面で黒レベルのディテールを改善します。
		RTS	RTS(リアルタイム戦略)用です。画質を上げます。
		Racing (レーシング)	レーシングゲーム用です。応答時間と彩度を最高度までに高めます。
		Gamer 1 (ゲーマー 1)	ユーザーの好みの設定をゲーマー 1 として保存できます。
		Gamer 2 (ゲーマー 2)	ユーザーの好みの設定をゲーマー 2 として保存できます。
		Gamer 3 (ゲーマー 3)	ユーザーの好みの設定をゲーマー 3 として保存できます。
		Off (オフ)	スマート画像ゲームによる最適化なし
	Shadow Control (シャドウコントロール)	0-100	シャドウコントロールの既定は 50 です。エンドユーザーは 50 ~ 100 または 0 で調整し、コントラストを増やし、画面を見やすくできます。 1. 映像が暗すぎて細部が見えない場合、50 ~ 100 で調整するとはっきりします。 2. 映像が明るすぎて細部が見えない場合、50 ~ 0 で調整するとはっきり見えます。
	Low input Lag (表示遅延読み込み)	On/off (オン/オフ)	フレームバッファをオフにすると、入力遅延が下がります
	Game Color (ゲームカラー)	0-20	ゲームカラーは、より良い画像を得るために彩度を調整するための 0 ~ 20 レベルを提供します
	LowBlue Mode (ローブルーライト)	オフ/弱/中/強	色温度を調整し、ブルーライトの波を下げます
	オーバードライブ	Weak (弱)	反応時間を調整します
		Medium (中)	
		Strong (強)	
		Off (オフ)	
	Dial Point (ダイヤルポイント)	On/off (オン/オフ)	「ダイヤルポイント」機能は、照準インジケータを画面の中央に置いて、ゲーマーがファーストパーソン・シューター (FPS) ゲームで正確かつ精密に照準を合わせることができるようになります。

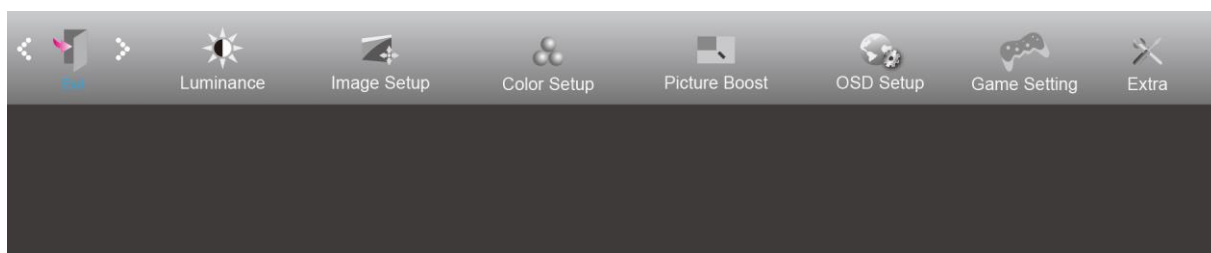
Extra (その他)




1. **メニューボタン**を押してメニューを表示します。
2. 左または右を押して  (その他)を選択し、**メニューボタン**を押して入ります。
3. 左または右を押してサブメニューを選択し、**メニューボタン**を押して入ります。
4. 左または右を押して調整します。
5. **自動ボタン**を押して終了します。

	Input Select (入力選択)	AUTO / D-SUB / HDMI1 / HDMI2 / DP	入力信号の自動検出。
	Auto Config (自動設定)	はい/いいえ	画面を既定値に自動調整。
	Off timer (オフタイマー)	0-24hrs	オフタイマーの時間を設定。
	Image Ratio (画像比)	ワイド	ワイドスクリーンまたは の表示フォーマットを選択。
		1:1	
		4:3	
		17" (4:3)	
		19" (4:3)	
		19" (5:4)	
		19" ワイド (16:10)	
		21.5" ワイド (16:9)	
		22" ワイド (16:10)	
		23" ワイド (16:9)	
		23.6" ワイド (16:9)	
		24" ワイド (16:9)	
	DDC-CI	はい/いいえ	DDC-CI サポート機能の OK。
	Reset (リセット)	はい/いいえ	リセットメニューは既定値。

Exit (終了)



1. **メニューボタン**を押してメニューを表示します。
2. 左または右を押して  (終了)を選択し、**メニューボタン**を押して入ります。
3. **自動ボタン**を押して終了します。

	Exit (終了)		メイン OSD を終了します
---	-----------	--	----------------

LED インジケータ

状態	LED 色
フルパワーモード	白色
アクティブオフモード	オレンジ色

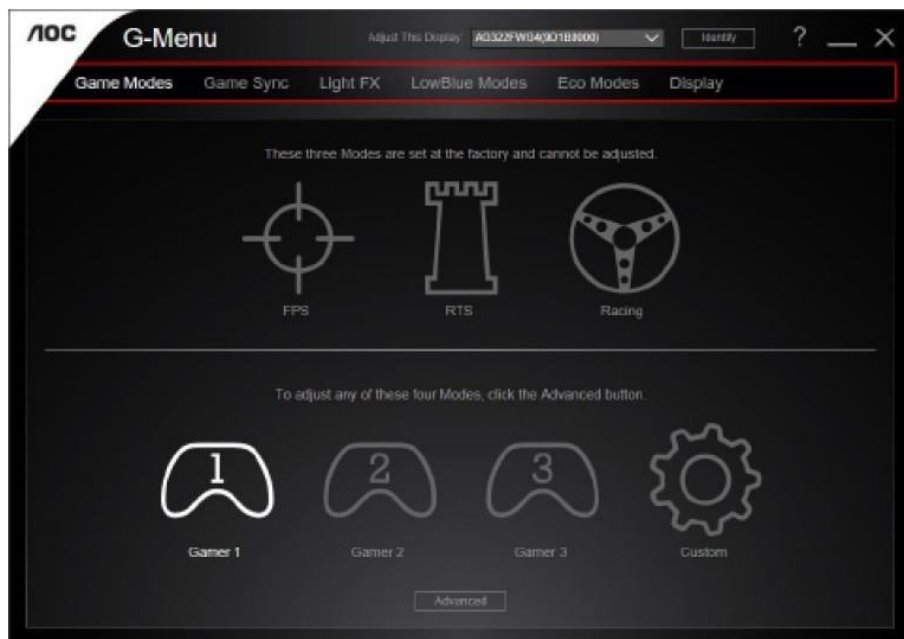
G-Menu



AOC 製の「G-Menu」ソフトウェアによろそ。G-Menu はモニター の OSD ボタンの代わりに画面のメニューを使用することで、モニター のディスプレイ設定の調整を容易にします。インストールを完了するには、インストールガイドに従ってください。

注:

すべてのモデルに対して、機能は利用できません。



e-Saver

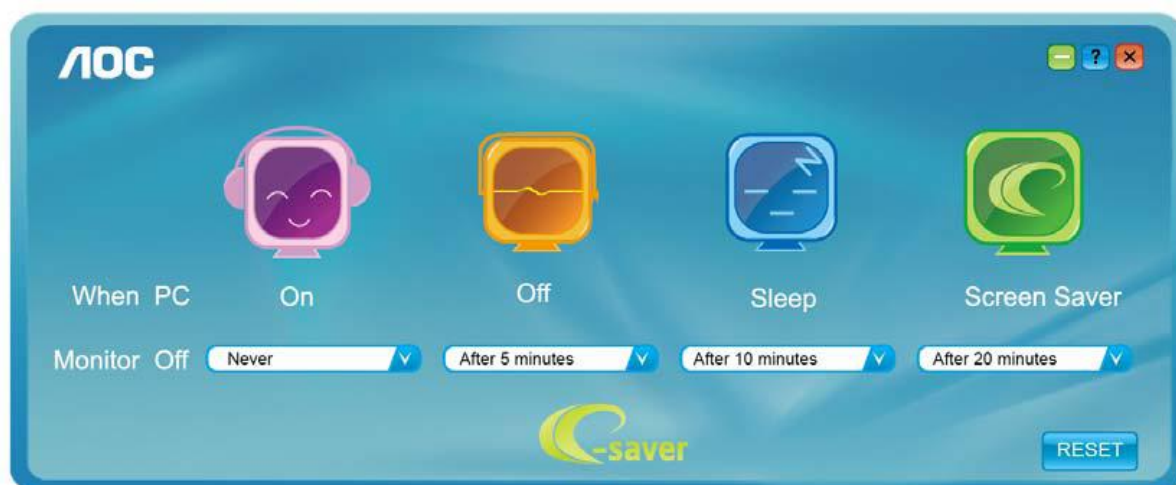


AOC e-Saverモニター電源管理ソフトウェアをご利用いただき、ありがとうございます。AOC e-Saver にはモニター向けにスマート停止機能があり、PC がどんな状態（オン、オフ、スリープ、またはスクリーンセーバー）の時でもモニターをタイムリーに停止できます。実際の停止時間は設定によって異なります（以下の例を参照してください）。

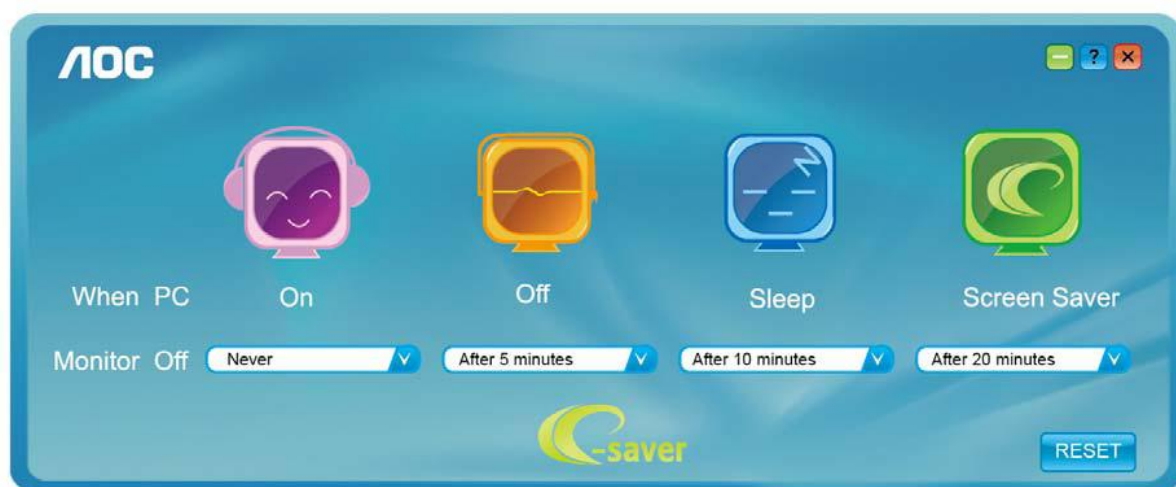
「driver/e-Saver/setup.exe」をクリックして e-Saver ソフトウェアのインストールを開始し、インストールウィザードに従ってソフトウェアのインストールを完了してください。

4つの PC の状態のそれぞれに対して、モニターを自動的に停止したい時間（分）をプルダウンメニューから選択できます。上に図の例を上げます。

- 1) PC の電源がオンになっている限り、モニターは決して停止しません。
- 2) PC の電源がオフになってから5分後に、モニターが自動停止します。
- 3) PC がスリープ/スタンバイモードに入ってから10分後に、モニターが自動停止します。
- 4) スクリーンセーバーが作動してから20分後に、モニターが自動的に停止します。



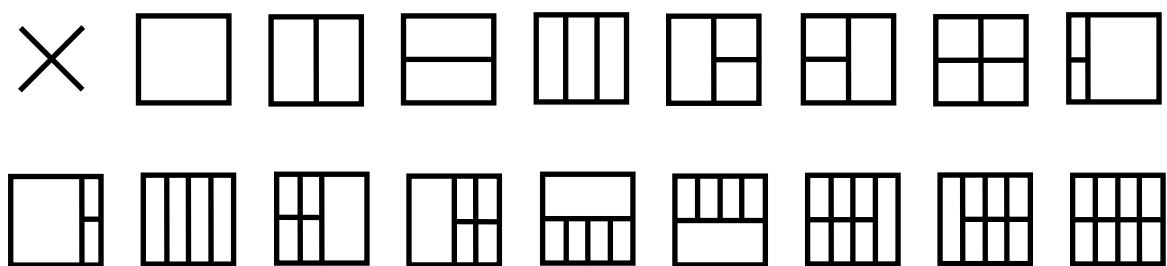
「RESET(リセット)」をクリックすれば、以下のように e-Saver をデフォルト設定に戻すことができます。



Screen+



AOC の「Screen+」ソフトウェアによろそ。Screen+ ソフトウェアは、デスクトップ画面の分割ツールで、デスクトップをさまざまなパネルに分割します。それぞれのパネルには、異なるウィンドウが表示されます。アクセスしたい場合には、必要なパネルにウィンドウをドラッグするだけです。タスクを容易に行えるように、複数のモニター表示をサポートしています。ソフトウェアの指示に従ってインストールしてください。ソフトウェアがサポートするオペレーティングシステム: Windows 10、Windows 8、Windows 7。



トラブルシューティング

問題 & 質問	回答
電源 LED がオンにならない	電源ボタンがオンになっており、電源コードがアースされたコンセントとモニターに適切に接続されているか確認してください。
画面に画像が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源コードは適切に接続されていますか？ 電源コードの接続と電源装置を確認してください。 ● ケーブルは正しく接続されていますか？ (D-sub ケーブルを使用して接続済み) DB-15 ケーブル接続を確認します。 (DVI ケーブルを使用して接続) DVI ケーブルの接続を確認してください。 * DVI 入力はすべてのモデルで利用できません。 ● 電源がオンになっている場合、コンピュータを再起動して表示される最初の画面 (ログイン画面) を確認してください。 最初の画面 (ログイン画面) が表示されたら、適切なモード (Windows 7/8/10 の場合はセーフモード) でコンピュータを起動し、ビデオカードの周波数を変更します。 (「最適解像度の設定」を参照してください) 初期画面 (ログイン画面) が表示されない場合、サービスセンターまたは販売店にお問い合わせください。 ● 画面に「入力がサポートされていません」が表示されていますか？ このメッセージは、ビデオカードからの信号がモニターで適切に処理できる最大解像度と周波数を超えているときに表示されます。 モニターが適切に処理できる最大解像度と周波数に調整してください。 ● AOC モニタードライバがインストールされていることを確認してください。
画像がぼやけており、ゴーストシャドウの問題がある。	<p>コントラストと明るさの設定を調整してください。 押すと、自動調整されます。</p> <p>延長ケーブルやスイッチボックスを使用していないことを確認してください。モニターを背面のビデオカード出力コネクタに直接差し込むことを推奨します。</p>
写真が上下に揺れる、ちらつく、写真に波形パターンが表示される	<p>モニターに電氣的に干渉している可能性のある電気機器をモニターからできるだけ遠ざけます。</p> <p>使用している解像度でモニターに可能な最大リフレッシュレートを使用してください。</p>
モニターがアクティブオフモードから出られない	<p>コンピュータの電源スイッチは、オンの位置になければなりません。</p> <p>コンピュータのビデオカードは、スロットにぴったりとフィットする必要があります。</p> <p>モニターのビデオケーブルがコンピュータに適切に接続されているか確認します。</p> <p>モニターのビデオカードを検査し、曲がっているピンがないことを確認してください。</p> <p>キーボードの CAPS LOCK キーを押してコンピュータが操作できることを確認したら、CAPS LOCK の LED を確認してください。CAPS LOCK キーを押した後、LED はオンまたはオフになる必要があります。</p>
原色 (赤、緑、青) の 1 つが欠けている	モニターのビデオカードを検査し、損傷しているピンがないか確認してください。モニターのビデオケーブルがコンピュータに適切に接続されているか確認します。
画面の画像が中心に表示されない、またはサイズが適切でない	水平位置と垂直位置を調整するか、ホットキー (自動) を押してください。
画像の色に欠陥がある (白が白く見えない)	RGB カラーを調整するか、必要な色温度を選択してください。
画面が水平または垂直に乱れる	Windows 7/8/10 停止モードを使用して、クロックと位相を調整してください。 押すと、自動調整されます。

仕様

一般仕様

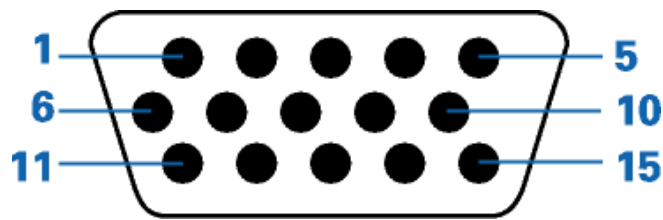
パネル	モデル名	G2790PX	
	ドライビングシステム	TFT カラー LCD	
	表示可能画像サイズ	27inch, 68.56 cm 対角	
	画素ピッチ	0.31125mm(横) x 0.31125mm(縦)	
	ビデオ	R、G、B アナログインターフェイス、HDMI インターフェイス、DP インターフェイス	
	個別同期	H/V TTL	
	表示色	1670 万色	
その他	水平スキャン範囲	30k~83kHz(D-SUB) 30k~160kHz(HDMI/DP)	
	水平スキャンサイズ (最大)	597.6mm	
	垂直スキャン範囲	50~76Hz(D-SUB) 30~146Hz(HDMI/DP)	
	垂直スキャンサイズ (最大)	336.1mm	
	最適プリセット解像度	1920x1080@60Hz(D-SUB) 1920 x1080@144Hz (HDMI/DP) Notice: " low input lag" used above 120 Hz frequency the effect is better.	
	プラグアンドプレイ	VESA DDC2B/CI	
	入力コネクタ	VGA /HDMI/DP/Audio input/USB	
	入力ビデオ信号	アナログ: 0.7Vp-p(標準)、75 OHM、TMDS	
	出力コネクタ	イヤホン出力	
	電源	100-240V~,50/60Hz	
	電力消費	標準 (明るさ = 90、コントラスト = 50)	32W
		最大 (明るさ = 100、コントラスト = 100)	≤75W
		電力節約	≤0.5W
	オフタイマー	0 ~ 24 時間	
	スピーカー	2W*2	
物理的特性	接続タイプ	VGA ¥ HDMI ¥ DP ¥ イヤホン出力¥ Line In	
	信号ケーブルの種類	取り外し可能	
	寸法と重量:		
	高さ (ベースを含む)	406.4~536.4mm	
	幅	614.9mm	
	奥行き	199.5mm	
	重量 (モニターのみ)	6.46Kg	

環境	温度	操作時	0° ~ 40°
		非操作時	-25° ~ 55°
	湿度	操作時	10% ~ 85% (非結露)
		非操作時	5% ~ 93% (非結露)
	高度	操作時	0 ~ 5,000 m (0 ~ 499,993.92 フィート)
		非操作時	0 ~ 12192m (0 ~ 40000 フィート)

プリセットディスプレイモード

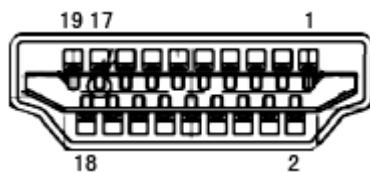
標準	解像度	水平周波数(kHz)	垂直周波数(Hz)
VGA	640x480@60Hz	31.469	59.94
	640x480@72Hz	37.861	72.809
	640x480@75Hz	37.5	75
	640x480@67Hz	35	66.667
	640x480@100Hz	51.08	99.769
	640x480@120Hz	61.91	119.518
Dos	720x400@70Hz	31.469	70.087
SVGA	800x600@56Hz	35.156	56.25
	800x600@60Hz	37.879	60.317
	800x600@72Hz	48.077	72.188
	800x600@75Hz	46.875	75
	800x600@100Hz	63.68	99.662
	800x600@120Hz	77.43	119.854
XGA	1024x768@60Hz	48.363	60.004
	1024x768@70Hz	56.476	70.069
	1024x768@75Hz	60.023	75.029
	1024x768@100Hz	81.58	99.972
	1024x768@120Hz	98.96	119.804
SXGA	1280x1024@60Hz	63.981	60.02
	1280x1024@75Hz	79.976	75.025
Full HD (HDMI/DP)	1920x1080@60Hz	67.5	60
	1920 x 1080@100Hz	114.6	99.898
	1920 x 1080@120Hz	139.1	119.93
	1920 x 1080@144Hz	158.1	144

ピン割り当て

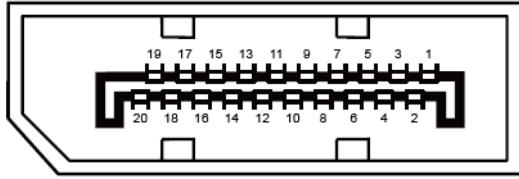


15 ピンカラーディスプレイ信号ケーブル

ピン番号	15 ピン 信号ケーブルの側面	ピン番号	15 ピン 信号ケーブルの側面
1	ビデオ-赤	9	+5V
2	ビデオ-緑	10	アース
3	ビデオ-青	11	N.C.
4	N.C.	12	DDC シリアルデータ
5	ケーブルの検出	13	水平同期
6	GND-R	14	垂直同期
7	GND-G	15	DDC シリアルクロック
8	GND-B		



ピン番号	信号名	ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1.	TMDS データ 2+	9.	TMDS データ 0-	17.	DDC/CEC アース
2.	TMDS データ 2 シールド	10.	TMDS クロック +	18.	+5V 電力
3.	TMDS データ 2-	11.	TMDS クロックシールド	19.	ホットプラグ検出
4.	TMDS データ 1+	12.	TMDS クロッカー		
5.	TMDS データ 1 シールド	13.	CEC		
6.	TMDS データ 1-	14.	予約済み (デバイス上に N.C.)		
7.	TMDS データ 0+	15.	SCL		
8.	TMDS データ 0 シールド	16.	SDA		



20 ピンカラーディスプレイ信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1	ML_Lane 3 (n)	11	アース
2	アース	12	ML_Lane 0 (p)
3	ML_Lane 3 (p)	13	CONFIG1
4	ML_Lane 2 (n)	14	CONFIG2
5	アース	15	AUX_CH(p)
6	ML_Lane 2 (p)	16	アース
7	ML_Lane 1 (n)	17	AUX_CH(n)
8	アース	18	ホットプラグ検出
9	ML_Lane 1 (p)	19	リターン DP_PWR
10	ML_Lane 0 (n)	20	DP_PWR

プラグアンドプレイ

プラグアンドプレイ DDC2B 機能

このモニターには、VESA DDC STANDARD に準拠した VESA DDC2B 機能が装備されています。これにより、モニターはホストシステムにその ID を通知し、また使用されている DDC のレベルによっては、その表示機能について追加情報を伝えることもできます。

DDC2B は、I2C プロトコルに基づく双方向データチャンネルです。ホストは DDC2B チャンネル経由で EDID 情報を要求できます。